

2026年2月10日(火) — 3月1日(日)
川崎市アートセンター
3Fコラボレーションスペース
立体切り紙アーティスト
大菌一樹作品展

大菌一樹さんは、
1枚の紙から立体の虫や
動物を創り出す
アーティスト。頭に浮かん
だイメージを下書き
なしで切ってどん
どんきって折ってゆきます。
こちらは大菌さんの作品を開い
てかたどりさせて頂いたもの。
切りぬいてチャ
レンジしてみてください。
そして、大菌さんの動物たち
に会いにきてください！
入場無料。

©大菌一樹

立体対象になっていますので、まず縦半分にきれいに折り、型に沿ってハサミで切り、広げて点線に沿って折りましょう。 谷折り…… 山折り……



2/10(火)ー3/1(日)
9:00 ~ 17:00

川崎市アートセンター
3Fコラボレーションスペース

入場無料

◆2/15(日)13:00~15:00
ワークショップ開催
(予約不要)

ぜんぶ、ぜんぶ、
1本の紙から!

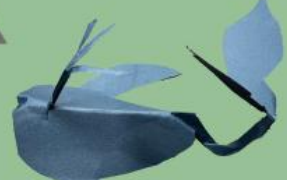
大菌さんの夢は、災害や戦争で苦しんでいる人たちに立体切り紙を見てもらい元気になってもらうこと



大菌さんは、いつも楽しそう。「いろいろな動物の形も考えるのも大好き」



大菌さんは、バイオリンもだいすき。



大菌一樹さん：

立体切り紙アーティスト

1歳7ヶ月の時に小児がんの一種の血液疾患を発症。高1から独学ではじめた立体切り紙は、いきいきとした昆虫や動物で、見ると自然に笑顔になる作品ばかり。現在講師として、麻生区内外でたくさんのワークショップを開催。

<主催・お問い合わせ>

川崎市アートセンター

〒215-0004 川崎市麻生区万福寺 6-7-1

tel:044-955-0107

小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分



designed by fukudakayo



協力：ピカソ・カレッシ新百合 / 川崎市文化財団バラアート推進事業連携プログラム